


通気ユニット〔壁据付専用〕

メルコエアテクノロジー

形 名

室内給気部材 **AT-100QTK2**

取扱説明書（据付説明書付）

この製品は24時間換気方式の居室対居室、居室対廊下の通気口として住宅居住室内の壁に据付けて使用するものです。それ以外の用途・場所には使用(据付け)しないでください。

- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。
- 据付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



指示に従い
必ず行う

**注意**

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

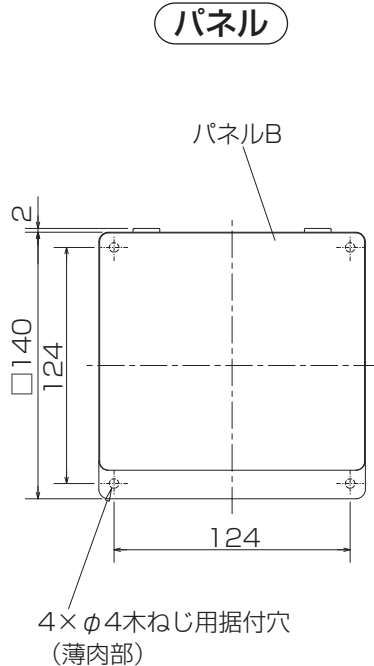
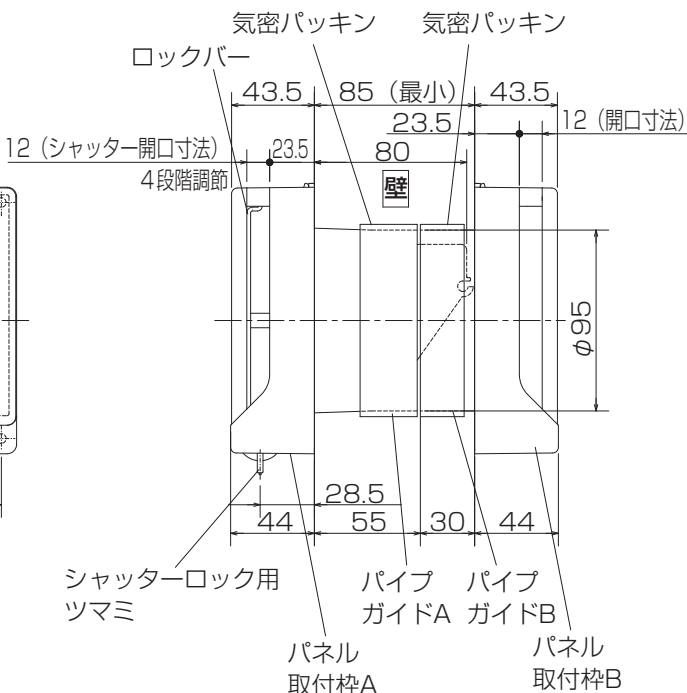
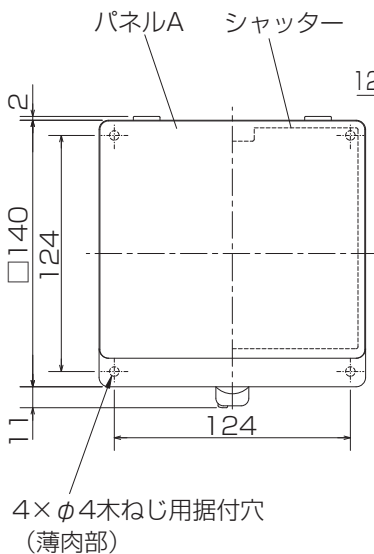
- 据付けは、確実に行う（落下によりけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）

据付け前のお願い

- 直接炎・油煙が当たるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 高温（40℃以上）になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 据付場所の環境によっては結露することがあります。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに据付けてください。
- メンテナンスができる場所に据付けてください。
- 設置したパイプに著しい変形（ツブレ等）がある場合は、製品を据付けしないでください。
- 据付面に反り・凸凹がないか確認して据付けてください。
- 有機溶剤入のシーリング材などは樹脂を溶かすので使用しないでください。

外形寸法図

シャッター付パネル



単位 (mm)

■ 付属部品

パッキン（厚さ約5mm）……………2本

■適用パイプ

- 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)
- 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
- スパイラルダクト

据付方法

1. 据付前の準備

壁穴へのパイプの固定

1. 据付け場所を決めて穴をあける。

- 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。
(必要壁厚85mm以上)

2. 壁穴にパイプを確実に固定する。

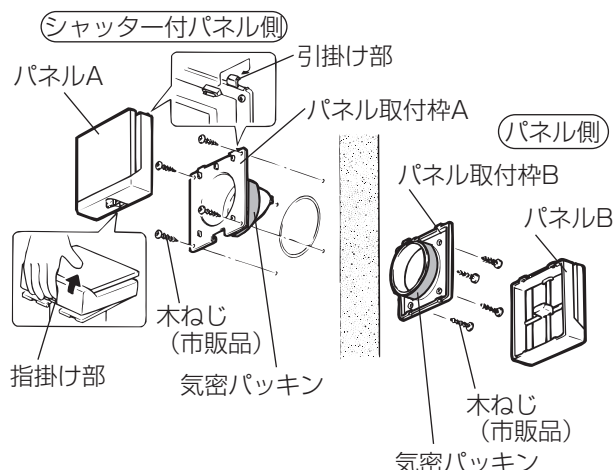
パイプと壁のすき間はシーリング処理を施します。

- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。

お願い

- 製品据付面にパイプ・シーリングがはみ出す場合は、2mm以下としてください。

2. 本体の据付け



シャッター付パネル

1. パネルAの指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてパネルAをはずす。

お願い

- パネルの取りはずしは指掛け部で行ってください。(パネルの一部がはずれて落下する場合があります)

2. 図のように市販の木ねじ(4本)でパネル取付枠Aを壁に確実に固定する。

お願い

- シーリングで固定する場合はパイプ内のほこり、水分をきれいに拭き取ってください。
- 垂直な壁面に据付けてください。
- 設置パイプがVU管の場合、付属のパッキンを気密パッキンの上に巻き付けてください。
- 製品が水平ではない場合、据付ねじをゆるめて傾きを調整してください。

3. パネルAをパネル取付枠A上側の引掛け部に確実に引掛けて取付ける。

パネル

1. パネルBをパネル取付枠Bからはずす。
2. 図のように市販の木ねじ(4本)でパネル取付枠Bを壁に確実に固定する。
3. パネルBをパネル取付枠B上側の引掛け部に確実に引掛けて取付ける。

使用方法



ツマミ位置 (シャッター開閉状態)	使用状態
全開 ●	・ 通常使用するとき
↑ ● ● ↓	・ 通気量が多くて寒いときなどに風量を少なくするとき
	・ 隣室や廊下等からの音や光を遮りながら通気するとき
	・ 隣室や廊下等からの音や光を遮るとき
閉 ■	

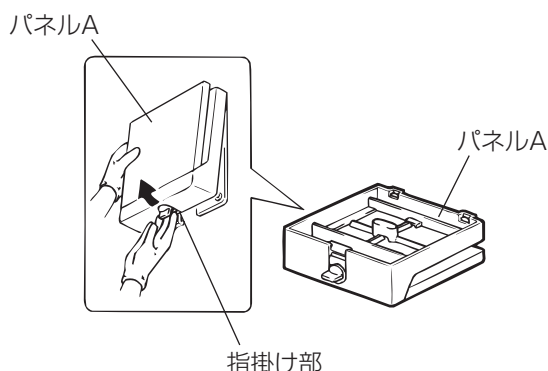
シャッターの開口寸法(面積)は、「全開・閉」以外に3段階の調節ができます。(シャッター付パネルのみ) 調節する際は、左表を参照してください。

お願い

- この通気ユニットは、通常「全開」状態で使用しますが、必要に応じてシャッター付パネル側のパネルAの下部のシャッターロック用ツマミを回転させ「閉」にします。その後必ず「全開」状態にすることを忘れないでください。
- パネル表面は使用環境条件により結露が発生し、パネル表面に水滴が付いたり滴下する場合がありますので結露による水滴を拭き取ってください。

お手入れ

シャッター付パネルやパネルにほこりが付着しますと風量低下などの原因になりますので、3か月に1度を目安に清掃してください。



シャッター付パネル側の清掃

1. シャッター付パネルのパネルAをはずす。
 - パネルAの下部の指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてはずします。
2. パネルA、パネル取付枠Aの汚れは、薄めた台所用中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよく拭き取る。
3. パネルAを元通り取付ける。

パネル側の清掃

- パネルB・パネル取付枠Bの汚れは、上記2と同じ方法で清掃します。

お願い

- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください。（洗剤は原液のままで使用しないでください）
- 台所用中性洗剤で清掃した後は、中性洗剤が残らないようふきとってください。
- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや破損・変形・変質・変色、割れが発生する原因になります。
（シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など）

メルコエアテクノロジー株式会社